

令和3年度 中学校初任者研修 宿泊研修B 実施要項

1 目的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項等について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させ、教員としての資質の向上を図る。

- 2 期 日 【1班】令和3年8月2日（月）～8月4日（水）
（社会・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語）
【2班】令和3年9月8日（水）～9月10日（金）
（国語・数学・技術）

- 3 会 場 福島県教育センター （福島市瀬上町字五月田 16）

- 4 参加者 公立中学校の初任者研修対象教員（郡山市の中学校を除く。）

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～9:50	受付
	9:50～10:00	開 会
	10:00～11:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」
	11:10～12:00	講 義 「道徳科の授業」
	13:00～16:45	各教科に分かれての研修 ※詳細については教科要項を参照 各研修室
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～16:45 (12:00～13:00)	各教科に分かれての研修 各研修室
	昼 食	
	16:45～17:00	諸連絡
3 日 目	8:30～13:50 (12:00～13:00)	各教科に分かれての研修 各研修室
	昼 食	
	14:00～15:00	講 話 「これからの教員に望むこと」 講 堂
	15:00～15:15	閉 会

- 6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 食費 3,000円（2泊3日）
（単価：朝食350円 昼食400円 夕食550円）

7 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

8 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

- 宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。
- (1) 【1班】は7月27日（火）までに、【2班】は8月31日（火）までに、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「宿泊研修における夕食の変更届」より手続きする（期限厳守）。
 - (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
 - (3) 食費は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

- 9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

技 術

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	13:00～14:30	講義・協議「技術・家庭科（技術分野）の学習指導と指導上の諸問題」 木工研修室 ・学習指導要領改訂のポイントと技術科教育の目指すもの ・指導上の諸問題と改善に向けて
	14:40～16:45	演習・協議「技術・家庭科（技術分野）の学習指導の工夫と改善」 ・模擬授業の実践と振り返りによる授業の改善 ・技術分野における言語活動の充実 ・特別な支援を必要とする生徒への対応 ・技術分野の指導における ICT 活用
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～14:00 (12:00～13:00) 昼 食	講義・実習「題材研究と指導法Ⅰ」 木工研修室 ・「A材料と加工の技術」の題材について
	14:10～16:45	講義・実習「題材研究と指導法Ⅱ」 ・「Cエネルギー変換の技術」の題材について
	16:45～17:00	諸連絡
3 日 目	8:30～10:00	講義・実習「題材研究と指導法Ⅲ」 木工研修室 ・「B生物育成の技術」の題材について
	10:10～13:50 (12:00～13:00) 昼 食	講義・実習「題材研究と指導法Ⅳ」 第2パソコン研修室 ・「D情報の技術」の題材について

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭編」
平成29年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 技術・家庭】」
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 「授業改善ハンドブック『授業をつくる16の視点』」（宿泊研修Aで配付済み）
- 担当学年教科書
- 自校の年間指導計画（全学年分） 3部
※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、A4判両面に印刷し、左上一か所を留める。

(2) 事前課題

- 「技術・家庭科（技術分野）の学習指導と指導上の諸問題」で使用する協議資料
ア 様式等

・様式、内容

学校名		氏 名	
1 年間指導計画、題材、教具等で工夫していること			
2 学習指導における諸問題（現状と課題）			

※A 4 判縦置き 1 枚とする。

イ 提出方法

- ・ 8 月 2 5 日（水）必着
- ・ Email で下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「中初技術－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

○ 「技術・家庭科（技術分野）の学習指導の工夫と改善」における模擬授業で使用する学習指導案

ア 様式等

- ・ 自校の形式
※A 4 判縦置き 2 ～ 3 枚程度とする。
※本研修以降に実施する 1 単位時間分の授業について作成する。
※授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。

イ 提出方法

- ・ 8 月 2 5 日（水）必着
- ・ Email で下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「中初技術－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・ 模擬授業の準備
※研修当日、必要な教材・教具、ワークシート、資料等を持参する。
※模擬授業において教育センターの備品を使用する場合は、事前に下記「3 教科に関する問い合わせ先」に連絡する。

(3) その他

- 作業着、運動着等の実習着
- 電子データを保存するための外部記憶媒体（USB メモリ等）
※ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないものとする。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 情報教育チーム 技術・家庭科（技術分野）担当

TEL 024-572-4185

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp